

ひけつ1 ルールを守ろう

(3) 見たくないサイトを目にしないようにする

●テーマの背景、解説

インターネット上には、有益な情報があれば、有害な情報もあり玉石混交です。ネット上のサイトを閲覧しているうちに、たまたまショッキングな映像を目にしてしまうこともあります。そうした事故を防ぐために、事前に子どもが見ても問題ないようなサイトだけを閲覧できるようにしておく、子ども用のブラウザに設定しておくなどの方法があります。そうした事前の対策を知ることが、自分の身を守ることになります。

●事例等の紹介

セキュリティ通信(SONET)

フィルタリング活用で防げたトラブル

http://www.so-net.ne.jp/security/news/newstopics_201111.html#5

インターネットホットライン連絡協議会

有害サイト

<https://www.iajapan.org/hotline/consult/others/site.html>

※有害サイト関連ニュース

●行動目標、学習目標

行動目標	・子どもにとって不要なインターネット上の情報から自らを守る手段を使えるようになる。
学習目標	・子どもが見たくない情報にアクセスしてしまうことがあることを知る。 ・子どもにとって不要なインターネット上の情報から自らを守る手段を理解する。

●指導案

所要時間	学習活動	ファシリテーションの観点からの指導上の注意点	ネットリテラシーの観点からの指導上の注意点
導入 ① 3分	・アニメコンテンツのイントロムービーを見る。	・講師が自己紹介する。 ・イントロムービーを見せ、登場人物を紹介し、親近感を持たせる。 ・参加者それぞれの関心、意欲を引き出す。	
導入 ② 12分	・自己紹介用のワークシートに記入する。 ・グループごとに自己紹介する。 (名前、学年、好きなアニメ、インターネットをどのように使っているか、インターネットにつながる端末は何を使っているかなど)	・自己紹介用のワークシートに記入させ、参加者に自己紹介させる。 ・双方向のコミュニケーションを行い、参加者それぞれの気づきや経験を元にして話を広げる。	・参加者のインターネットについての知識レベルを合わせる。
導入 ③ 5分	・「見たくないサイトを目にしないようにする対策」についての講師の説明を聞く。	・学習会の目的を共有して、意識をそろえる。	・学習テーマは「見たくないサイトを目にしないようにする」であることを示す。
展開 ① 10分	【コンテンツを使った学習】 ・「見たくないサイトを目にしないようにする」のアニメコンテンツを見る。	・講師が音読する。 ・必要に応じて参加者がアニメの登場人物のせりふを読ませる。	
展開 ② 15分	【コンテンツの振り返り】 ・ワークシートにタクミくんの行動は何が問題だったのかを記入する。 ・設問に答えながら、自分だったらどのように行動するかを考える。 ・どんな選択肢を選んだか、その理由をグループで話し合う。	・正解ではなく、自分の身のまわりのことを考えて、行動を考えさせる。ワークシートに記入させる。	・見たくないサイトを目にしないようにする対策についての子どもの理解度を確認し、身近に感じていることを引き出す。
展開 ③ 5分	【解説】 注意ポイントを学ぶ。	・解説ページを確認しながら、学んだことを共有する。 ・解説ページの項目を音読させる。	・注意ポイントを解説する。
まとめ 15分	【まとめ・振り返り】 ・マイ・ルールを記入し、発表する。 ・日常生活の中でどのように行動を変えていくかを発表する。	・鈴木家スマホのひけつを確認する。 ・マイ・ルールを記入し、発表させる。 ・振り返りをするすることで、感じたことや気づきを定着させる。	・学習したことを日常生活の中で生かすように促す。 ・「ネット社会を生き抜く力ーインターネットを使いこなす6つのひけつ」を予習・復習するように促す。

●講師シナリオ案

テーマ	講師シナリオ案	指導・発問のポイント
<p>導入① (3分)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・皆さん、こんにちは。私は、〇〇です（自己紹介する）。今日は〇〇と呼んでください。よろしくお願いします。 ・これから「ネット社会を生きる力ーインターネットを使いこなす6つのひけつ」という教材を使って学習します。 （画面を見てください。 「アニメ教材をはじめめる」をクリックすると、教材インデックスが表示されます。） 6つのひけつは、「ルールを守ろう」「ネットと上手につきあおう」「自分の身を守ろう」「情報を上手に発信しよう」「コミュニケーション上手になろう」「明日の情報社会をささえよう」に分かれています。今日は、ひけつ1「ルールを守ろう」の中の「見たくないサイトを目にしないようにする」という教材を使って進めて行きます。 ・ではここで、皆さんと一緒に学習するキャラクターを紹介しましょう。 ・Dr.山本は、主人公の30年後の姿で、科学者になっています。 ・すっちは、Dr.山本が生み出したロボットで、時間を行き来することができます。 ・それでは、イントロムービーを見てみましょう。 ・今日の学習に登場するのは、鈴木タクミくんです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教材全体の構成を説明する。 ・参加者それぞれの関心、意欲を引き出す。 ・アニメコンテンツの登場人物を紹介し、親近感を与える。
<p>導入② (12分)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・次は、みなさんに自己紹介してもらいます。 ・自己紹介用のワークシートを用意しました。ここに名前、学年、好きなアニメやキャラクター、インターネットをどのように使っているか、何を使ってインターネットにつなげているかなどを記入してください。 ・また、この学習会で呼んでもらいたい名前を名札に書いてください。（ワークシート記入 2分） ・書けましたか？ ・それでは、自己紹介をお願いします。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自己紹介をもとに双方向コミュニケーション。 ・インターネットとどんな関わり方をしているかを対話しながら引き出す。
<p>導入③ (5分)</p>	<p>・さて、最初にお話ししましたが、今日の学習のテーマは「見たくないサイトを目にしないようにする」です。</p> <p>Q みなさんは、インターネット上見たくないのにショッキングなサイトを見てしまったことはありますか？</p> <p>Q みなさんは、子ども用のブラウザを使っていますか？</p> <p>A (子ども)使っていない。 (子ども)使っている。</p> <p>・今日は、皆さんが怖い思いをしないようにどうしたらいいかを学んでいきましょう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学習のテーマを明確にする。 ・見たくないサイトを見てしまった経験があるかどうかを確認する。

<p>展開① (10分)</p>	<p>【コンテンツを使った学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> これからアニメを見ていただきますが、皆さんがインターネットを使っているとき体験しそうなエピソードが出て来ます。 それでは早速アニメを見てみましょう。(アニメコンテンツを見せる。) 登場人物は、鈴木タクミくんです。 いかがでしたか？ 次は皆さんがタクミくんのせりふを読んでみてください。すっちは私が担当します。 アニメーションの最後に、選択肢が出てきます。自分だったらどんな行動をとるか、主人公になったつもりで考えてください。 ワークシートを配ります。タクミくんの行動は何が問題だったのかを記入してください。(ワークシート記入 5分) <p>Q ショウくんの行動は何が問題だったのでしょうか？</p> <ul style="list-style-type: none"> (子ども)・・・ 	<ul style="list-style-type: none"> 講師が字幕を音読する。 参加者がせりふを読み、参加意識を高める。 ワークシートを配布する。 参加者がワークシートに記入しているかどうかを確認する。
<p>展開② (15分)</p>	<p>【コンテンツの振り返り】</p> <ul style="list-style-type: none"> タクミくんはどのように行動したら良かったのでしょうか。 (3つの選択肢を表示する。) 3つの選択肢はこの通りです。 自分だったらどんな行動をとるか、タクミくんになったつもりで選択肢を選んでください。 そしてなぜそれを選んだのか、その理由をワークシート2に記入してください。(ワークシート記入 3分) <p>Q 皆さんはどの選択肢を選びましたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①を選んだ人？ (挙手) ②を選んだ人？ (挙手) ③を選んだ人？ (挙手) 意見が分かれましたね。 <p>Q ではまず、①を選択した人の意見を聞いてみましょう。</p> <p>Q ②を選択した人の意見を聞いてみましょう。</p> <p>Q ③を選択した人の意見を聞いてみましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> すでに皆さん気づいていると思いますが、この3つの選択肢はどれも正解です。著作権を守るためには、いろいろな解決策があることがわかりましたね。 	<ul style="list-style-type: none"> どの選択肢を選んだのかを挙手してもらい、尋ねる。 子どもの回答に対して、まず受け入れる。
<p>展開④ (5分)</p>	<p>【解説】</p> <ul style="list-style-type: none"> ではここで、今日の学習内容を、解説ページを見ながら整理しておきましょう。 ①タクミくんは、ブラウザで見たくないサイトを見ることができないように、設定することができることに気づきました。 ②タクミくんは、子ども用ブラウザを使うと安全なことに気づきました。 ③タクミくんは、リストアップされた安全なサイトだけを見ることができるような方式と、子どもにとって有害なサイトを見ることができないように設定することができることを理解しました。 それでは、解説ページをみなさんに音読してもらいます。 	<ul style="list-style-type: none"> 解説ページを開く。 参加者に音読させる。
<p>まとめ・振り返り</p>	<ul style="list-style-type: none"> それでは最後に、皆さんが、毎日の生活の中でどのように著作権を守るのか、著作権についてのマイ・ルールをワークシート3に書いてください。 	

ネット社会を生きる力
インターネットを使いこなす6つのひけつ

<p>(15分)</p>	<ul style="list-style-type: none">• それでは、皆さんのマイ・ルールを発表してください。• 皆さん、いろいろな気づきがありましたね。見たくないサイトを見ないようにするにはどうしたらいいかをよく考えて事前に対策をとってください。• 「ネット社会を生き抜く力ーインターネットを使いこなす 6つのひけつ」というサイトには、他にもたくさんの教材があります。ひけつのタブをクリックすると項目が次々と出て来ますので、自分一人でも学習することが出来ます。ぜひ試してみてください。• これから皆さんは、見たくないサイトにアクセスしないで、自分の身を守ることを考える場面がたくさんあると思います。そんな時は、今日の学習を生かしてインターネット社会を生き抜いて行ってくれたら嬉しいです。• 以上で今日の学習会を終わります。ありがとうございました。	<ul style="list-style-type: none">• 鈴木家スマホのひけつを開く。
--------------	--	--